

乳がん診療体制のアンケート

貴施設で主に乳がん診療に携わっておられる医師の方にご回答をお願いいたします。

分かる範囲でお答えください。各設問の空きスペースに自由に追加記載していただいても結構です。

貴施設名 ()
回答者 所属 () 科) ご芳名 ()

1、 日本乳癌学会認定乳腺専門医について

() いる 常勤 () 名、 非常勤 () 名
() いない

2、 日本乳癌学会認定乳腺認定医について

() いる 常勤 () 名、 非常勤 () 名
() いない

3、 乳がん認定看護師について

() いる 常勤 () 名、 非常勤 () 名
() いない

4、 がん薬物療法専門医について（診療科問わず）

() いる 常勤 () 名、 非常勤 () 名
() いない

5、 日本緩和医療学会主催の緩和ケア研修会を受講した医師について

() いる 常勤 () 名、 非常勤 () 名
() いない

6、 日本乳癌検診精度管理中央機構のマンモグラフィ読影講習会について

AまたはBランク取得医師が

() いる 常勤 () 名、 非常勤 () 名
() いない

7、 日本乳癌検診精度管理中央機構の超音波講習会について

AまたはBランク取得医師が（以前の JATTS 主催の講習会も可）

（ ） いる 常勤（ ）名、 非常勤（ ）名
（ ） いない

8、 以下の診断手技は可能ですか（可能なものすべてに○）

（ ） 穿刺吸引細胞診 （ ） Core needle biopsy

（ ） 吸引式乳房組織生検（USガイド）

（ ） 吸引式乳房組織生検（MMGガイド）

9、 手術待機期間について（初診日からの日数）

（ ） およそ1ヶ月以内

（ ） 1～2ヶ月

（ ） 2ヶ月以上

10、 病理診断について

（ ） 自施設で可能 （ ） 外注

11、 免疫染色(ER, PgR, HER2, ki67)やISH法について

（ ） 自施設で可能 （ ） 外注

12、 術中迅速病理診断について

（ ） 可能 （ ） 毎日 （ ） 曜日のみ

（ ） 不可能

※不可能な場合の対応（ ）

13、 センチネルリンパ節生検について

（ ） 可能 （ ） RI+色素 （ ） 色素のみ

（ ） 不可能

※不可能な場合の対応（ ）

14、 乳房再建術について

() 可能 () 1次1期 () 2次
形成外科医 常勤 () 名、 非常勤 () 名
() 不可能
※不可能な場合の対応 ()

15、 放射線治療について

() 可能
放射線治療医 常勤 () 名、非常勤 () 名
診療放射線技師 常勤 () 名、非常勤 () 名
() 不可能
※不可能な場合の対応 ()

16、 遺伝性乳がん・卵巣がんに対する遺伝子検査について

() 可能
() 不可能
※不可能な場合の対応 ()

17、 遺伝性乳がん・卵巣がんに対する予防的外科治療について

() 可能 () 卵巣切除、 () 乳房切除
() 不可能
※不可能な場合の対応 ()

18、 多遺伝子診断による再発リスク評価について

() 可能 () OncotypeDx、 () Mamma Print
() 不可能
※不可能な場合の対応 ()

アンケート調査にご協力ありがとうございました。
今後とも、静岡県のがん診療体制の充実にご協力ください。